

## ANAは国際線定期便就航30周年を迎えます

～30年間の累計搭乗旅客数が1億人を突破しました～

～2016年3月3日には、国際線就航30周年を記念した特別サービスを実施します～



ANAは、おかげさまで2016年3月3日、国際線定期便就航30周年を迎えます。

1986年3月3日の東京＝グアム線就航を皮切りに始まったANAの国際線は、ネットワークを拡充し続け、現在では世界39都市、59路線に就航(\*1)しています。2015年度は新たに国際線4都市へ就航(\*2)したほか、2016年度には中国内陸部 武漢とカンボジアの首都 プノンペンへの就航を発表しています。

これまで多くのお客様にご利用いただき、1986年からの30年間で国際線にご搭乗いただいた累計旅客数が1億人を突破いたしました。

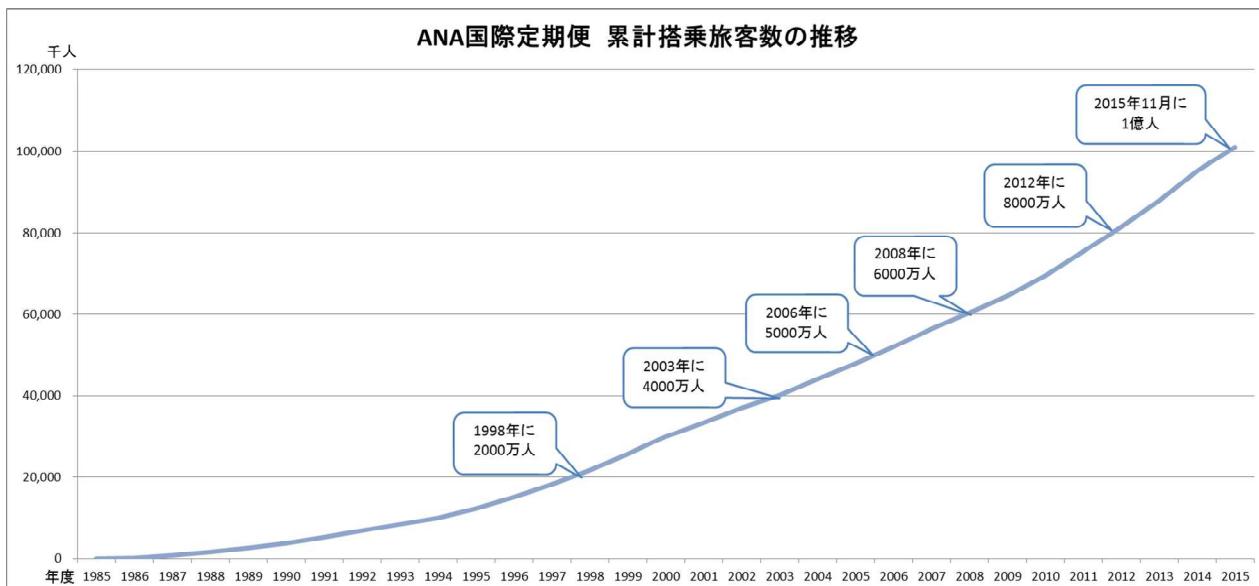
事業規模を拡大しながら、サービスやプロダクトの改善を常に進めているANAは、品質面でも高い評価を得ており、2012年度に英国SKYTRAX社から世界最高評価「5スター」の認定を日本で唯一授与されて以降、3年連続で「5スター」を獲得し続けています。

3月3日には、国際線就航30周年を記念して、お客様への感謝の気持ちを込めた特別サービスを実施します。

ANAはこれからも、国際線事業を成長ドライブとして更なる国際線ネットワークの拡大と、プロダクト・サービスの品質向上に継続して努め、世界のお客様に安全で高品質な空の旅を提供してまいります。

(\*1) 2016年3月3日現在

(\*2) 成田＝ヒューストン・クアランプール・ブリュッセル、羽田＝シドニー



## ANA 国際線就航 30 周年記念 特別サービス概要

### 1. 記念品の贈呈

お客様への感謝の気持ちと日本らしいおもてなしの想いを込めた記念品として、ANAオリジナル風呂敷をご用意し、3月3日の日本発国際線全便にてご搭乗のお客様にお配りいたします。



オリジナル風呂敷

### 2. 歴代制服 CA によるフライトの実施

ANAでは現在の客室乗務員制服が10代目となります。30周年を記念し、これまでの歴代制服それぞれを着用した客室乗務員が乗務する特別なフライトを行います。

対象便：3月3日（木）成田発ロサンゼルス行き ANA6便

### 3. “復刻アイテム”的ご提供

過去にご提供したサービスの中で人気の高かったアイテムを“復刻”し、1日限定でご提供します。

＜パフェ＞2013年までご提供していたANAオリジナルパフェを、日本発欧米路線

（深夜便・ホノルル除く）ファーストクラス・ビジネスクラスでご提供します

＜水引＞2009年にご提供していた水引をメッセージカードとともに日本発国際線全路線

ファーストクラス・ビジネスクラスでお渡します



ANAオリジナルパフェ

### 4. コノシュアーズシェフおよびコラボレーションパートナーによる特別機内サービスのご提供

ANAシェフによる寿司の握りサービスのほか、機内食をプロデュースしているピエール・エルメ・パリや博多一風堂など、コラボレーションパートナーが3月3日の限定フライトに同乗し、実際にお客様にサービスさせていただきます。

＜成田発ワシントン行き ANA2便＞

ANAシェフが寿司を握ってご提供いたします（ファーストクラス・ビジネスクラス\*）

\*ビジネスクラスでは、予め握ってご用意したお寿司をご希望に応じ、お配りします

＜成田発ロサンゼルス行き ANA6便＞

ANAシェフが上記3.の「ANAオリジナルパフェ」を盛り付けしてご提供します  
(ファーストクラス・ビジネスクラス)



ピエール・エルメ・パリ オリジナルパフェ

＜羽田発パリ行き ANA215便＞

ピエール・エルメ・パリのシェフがピエール・エルメ・パリのオリジナルパフェを盛り付けして  
ご提供します（ビジネスクラス）

エコノミークラスでは、ピエール・エルメ・パリのスイーツをお配りします

＜成田発シンガポール行き ANA845便＞

博多一風堂スタッフが「そらとん」ラーメンを盛り付けしてご提供します（ビジネスクラス）



一風堂ラーメン「そらとん」

このほか、国際線エコノミークラスにて2016年3月以降、「だし」を始めとした無添加自然食品ブランド「茅乃舎」と共同開発したオリジナル野菜スープや、ビジネスクラスと同品質のANAオリジナルパンのご提供を開始するなど、ANAは今後もサービス向上に努めてまいります。

※路線・便によりサービスは異なる場合があります。

以上

ANA広報部 03-6735-1111 成田 0476-34-7042 羽田 03-5757-5548 伊丹 06-6856-0270 関西 072-456-7342